

すみや信一候補及ばずも、市民と野党の共闘広がった松戸の得票率は県内トップに 共闘さらに前に進め、安倍政権打倒へ!

千葉県知事選挙の結果について

市民のみなさん、26日に投開票された千葉県知事選挙で、市民と野党の共同候補「新しい知事を選ぶ会」のすみや信一さんは13万2532票を獲得しましたが及ばず、たいへん残念な結果となりました。

今度の知事選挙は、安倍政権と2人3脚で、憲法を蹂躪して「戦争する国づくり」に暴走する森田県政に審判を下し、すみや知事の誕生で、全国4位の財政力を県民の暮らし・福祉・医療・教育に生かす県政に転換し、すみよい千葉に変えるチャンスでした。

すみや信一候補は、立候補表明は遅れたものの、千葉県知事選では初めての市民と野党の共同候補として、広範な市民団体と、自由党、日本共産党、新社会党、緑の党、各地の市民ネットワーク、多くの無所属議員に支えられ、さらに「自主投票」となった民進党も、衆院千葉6区、7区、9区、10区、1区の国会議員や予定候補者が支援に加わるなど、日ごとに支援の輪が広がりました。

特に松戸での市民と野党の共闘は、違いを認め合い、尊敬し合い、大きな所も小さな所も平等に、本気の共闘をすすめ、これまでにない幅広い共闘が広がり、すみや候補の得票率も県内行政区のなかでトップとなりました。日本共産党も、多くの新しい友人を持つことができ、たいへんうれしく思っています。

しかし私たちの力不足で、立候補表明から投票日まで40日間という出遅れを挽回することができず、投票率を押し上げるまでに至りませんでした。私たちは、きびしい結果を受け止め、分析し、捲土重来を期して前進します。

結果にかかわらず、この市民と野党の共闘は今後に生きる大きな財産となりました。さらに市民と野党の共闘を前進させ、市民の皆さんとご一緒に、安倍政権を倒し、野党連合政権樹立めざして今後もがんばります。

2017年3月27日 日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会

千葉県知事選の結果

候補者	得票	得票率
すみや信一	132,532票	8.3%
竹浪永和	16,072票	1.0%
森田健作	1,094,291票	68.8%
松崎ひでき	347,194票	21.8%

松戸市の結果

候補者	得票	得票率
すみや信一	12,672票	12.2%
竹浪永和	1,189票	1.1%
森田健作	68,271票	65.8%
松崎ひでき	21,597票	20.8%